

□■レポート■□

平成16年度全国環境研協議会騒音振動担当者会議

平成16年度全国環境研協議会騒音振動担当者会議(企画部会主催)が9月15日(水)、山梨大学(甲府市武田4丁目)で催された。

この会議は12年度から開催され、全国で騒音や振動に携わる担当者の情報交換や交流の場として、その役割を果たしている。中でも、騒音評価に等価騒音レベルが導入され、自動車交通騒音に対する面的評価が行われるに至ったここ数年間に本会議の果たす役割は大きかった。

今年度は、新たに「低周波音問題の手引書」が提示されたことを受け、特別講演で環境省からその運用方法について説明があった。また、JR東海からは山梨リニア実験線で発生した低周波音に対する対策事例が紹介され、自動車交通騒音については法改正から現在に至るまでの状況が説明された。一般講演では、自動車交通騒音2題、鉄道騒音2題の調査事例が紹介された。

このように本会議は最新情報取得の場であるため行政担当者も含めて参加者が多い。今回は交通の便に劣る山梨が開催地であったが、21都道府県

6市から48名の参加者があった。会議は、主催者の「ぶどうの正しい食べかた」の挨拶で始まり、休憩時間にぶどうを試食し交流会では山梨大学ブランドのワインを飲み干して、無事終了した。会議の概況はつぎのとおりであった。

会議次第

1. 主催者挨拶

山梨県衛生公害研究所 金丸 佳郎

2. 一般講演

(1)スタッドレスタイヤ装着時の交通騒音について
長野県環境保全研究所 内田 英夫

(2)排水性舗装の騒音低減効果について
名古屋市環境科学研究所 樋田 昌良

(3)与島における瀬戸大橋鉄道騒音について
香川県環境保健研究センター 田村 章

(4)神奈川県内における新幹線鉄道騒音に対する
住民意識について
神奈川県環境科学センター 横島 潤紀

3. 特別講演

(1)騒音振動行政の現状と課題(低周波音問題対応の手引書)

環境省大気生活環境室 由衛 純一

(2)自動車交通騒音の現状と対策について
環境省自動車環境対策課 垣下 禎裕

(3)リニアモーターカーの概要と環境対策
JR東海(株)リニア開発本部 田村 勝博

4. 総合討論

5. 次期主催者挨拶

横浜市環境科学研究所 赤池 繁

(記：山梨県衛生公害研究所 清水 源治)

